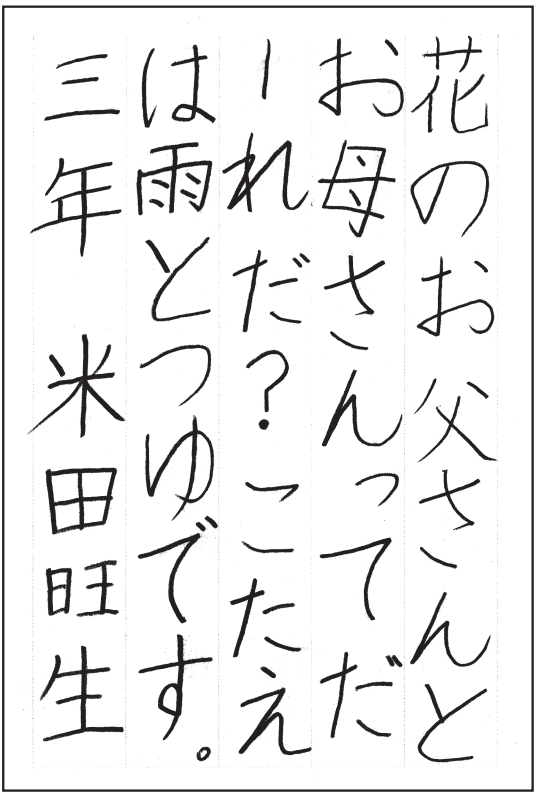
はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

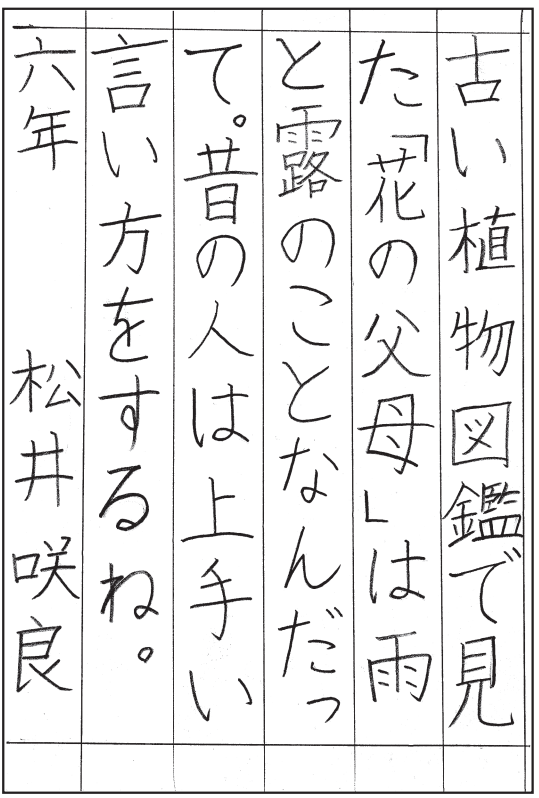
審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点



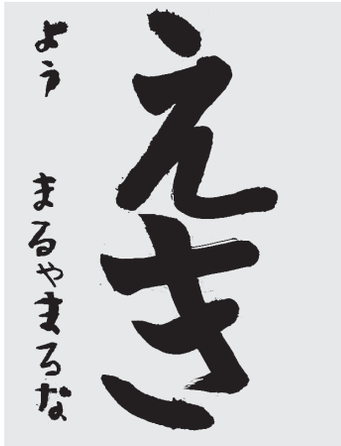
小３　米田旺生

直線の強さが良く、全体に安定感がある作品。



小六　松井咲良

一文字ずつしっかりと書く姿勢が素晴らしい。



ひとつずつのせんにちからをこめて、いきおいのあるせんでかいた。きりっとしたかっこよさが、もじからかんじられる。

丸山琉菜 幼年 5級

一文字の作品の時にバランスをとることは難しいが、うまく書き整った文字にした。直線の力強さと太さがちょうど良い。

笠井音杜 小4 3級

細い線を多く使って全体が明るい作品になった。楷書のリズムを小気味よく刻み、観ていて気持ちがいい。「海」素敵です。

佐藤花音 中2 6段

のびのびと大きなうごきでかいて、りっぱな「えき」になった。バランス、ばしょがとてもよく、文字のかたちもきれい。

本田千晴 小1 7級

難しい「気」の四画目をとても上手に美しく書けた。一画ずつに迷いが無く、すっきりとした線で全体をうまくまとめた。

村瀬美月 小5 2段

良い構えで懐が広く、五文字を紙面一杯大きく躍動させた。線の中での筆の上下動が良く、各文字の表情を豊かにした。

市野乃愛 中3 準7

文字が紙いっぱいに広がり、うつくしい星空が目にうかぶよう。一文字ずつのむずかしいポイントを全てクリアしている。

加嶋心海 小2 準2

一本の線の最初から最後まで集中力と勢いを感じて素晴らしい。横画の角度を考えてうまく文字のバランスを取っている。

武田都 小6 3段

すばらしい線の強さにまず目が行く。さらに名前もふくめてハライやハネをとてもていねいに書き、高い集中力を感じる。

関口彩華 小3 2級

のびやかに大きく動いて書いた中に丁寧な心遣いが見えて嬉しくなる。ハライの角度や線の太細の使い分けが出来ている。

井上陽彩 中1 準6

三月十五日締め切り
最優秀作品
金子高遠選評